

令和3年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史A	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「世界史A 新訂版」(実教出版)						
副教材等	明解世界史図説 エスカリエ 十三訂版(株式会社帝国書院)						

1. 担当者からのメッセージ(学習方法等)

<p>講義形式の授業を中心としながら、必要に応じて課題学習、アクティブラーニング等を実施し、知識の定着を図る。また、プロジェクターを使用して様々な資料や映像、画像を提示することで思考力を高めていきたいと思う。また長期休暇には課題を与えて定期考査以外の評価の参考としたいと思う。</p>
--

2. 学習の到達目標

<p>世界史の流れを、我が国の歴史に関連させて理解させるとともに、世界の文化の多様性や広がりを広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。</p>

3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 資料活用 of 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究する。	世界史の歴史から課題を見だし、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その課程や結果を適切な表現している。	世界史についての様々な資料を活用し、世界史を歴史的、空間的に考察して、その内容を表現する。	世界史の大きな流れを日本の歴史に関連させて理解する。
評 価 方 法	授業中の発問への答え 課題の提出・内容 ノート及び授業メモの記入 発表・発言内容	定期考査 発問への答え 課題の内容 発表・発言内容	定期考査 課題の内容 授業中の発問への答え	授業中の発問への答え 課題の提出・内容 ノート及び授業メモの記入 定期考査
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	ユーラシア諸文明と交流	ユーラシア諸文明の特質と交流	○	○	○	○	a: 歴史に関する関心を高め、意欲的に考察している。	授業中の発問への答え 課題の提出・内容 ノート及び授業メモの記入 発表・発言内容 定期考査
	一体に向かう世界	世界の一体化の第一歩 大航海時代 ラテンアメリカの変化 ルネサンスと宗教改革 ヨーロッパの主権国家体制	○	○	○	○	b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。	
	アジアの繁栄と世界	アジアの繁栄 世界経済体制の形成		○	○	○	c: 事例の考察に必要な諸資料を収集している。	
							d: 諸文明及び諸地域世界の拡大と結びつきについて基本的な事柄を把握し、その知識を身につけている。	
	19世紀の世界の一体化と日本	産業革命と工業社会の成立	○		○	○	a: 歴史に関する関心を高め、意欲的に考察している。	授業中の発問への答え 課題の提出・内容 ノート及び授業メモの記入 発表・発言内容 定期考査
		アメリカ独立戦争 フランス革命	○	○		○	b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。	
		ウィーン体制とその崩壊 ヨーロッパ国民国家の発展	○	○	○	○	c: 事例の考察に必要な諸資料を収集している。	
		アジア・アフリカ・ラテンアメリカの変動		○	○	○	d: 環大西洋革命や国民国家を理解し、その知識を身につけている。	
2 学期	二つの世界大戦	激変する社会と帝国主義 第一次世界大戦	○	○	○	○	a: 歴史に関する関心を高め、意欲的に考察している。	授業中の発問への答え 課題の提出・内容 ノート及び授業メモの記入 発表・発言内容 定期考査
		戦間期のヨーロッパとアメリカ	○	○		○	b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。	
		民族運動の高まり		○	○	○	c: 事例の考察に必要な諸資料を収集している。	
		第二次世界大戦	○	○	○	○	d: 設定された主題について、日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	

2 学 期	第二次世界大戦後の世界と日本	冷たい戦争	○	○	○	○	a: 歴史に関する関心を高め、意欲的に考察している。 b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。 c: 事例の考察に必要な諸資料を収集している。 d: 設定された主題について、日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	授業中の発問への答え 課題の提出・内容 ノート及び授業メモの記入 発表・発言内容 定期考査
		アジア・アフリカ諸国の独立と混乱		○		○		
		多極化の進展と冷戦体制の崩壊	○	○	○			
3 学 期	現代の世界	統合へ向かうヨーロッパ諸地域の動き	○	○	○		a: 歴史に関する関心を高め、意欲的に考察している。 b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。 c: 事例の考察に必要な諸資料を収集している。 d: 設定された主題について、現代社会と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	授業中の発問への答え 課題の提出・内容 ノート及び授業メモの記入 発表・発言内容 定期考査
		持続可能な世界をめざして	○	○	○			

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
 c: 資料活用 of 技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。